

戦争展

戦争の生き証人

— 私の街に遺る爪痕 —

緑の木々が繁り向こうに通じるトンネルのある土手が連なる、一見平和な日常の風景に見えます。
しかし、ここにはかつて枚方製造所・^{ひらかた}禁野^{きんや}火薬庫がありました。

3度にわたる爆発事故を起こし、700人ももの死傷者を出す大惨事の舞台となった場所です。

日常生活の中に軍事施設が誘致されると、住民は不安や恐怖を背負わされることを物語っています。
軍事施設は事故を起こし、攻撃される的になることを爪痕の数々が教えてくれます。

そして、被害に巻き込まれるのは、そこで生活をする住民ではないでしょうか。

戦争体験や戦跡が徐々に風化していく中でも、あの悲惨で
愚かな行いを黙って見つめてきた「生き証人」が
私たちの身近に、今も、確かに存在しています。

そこに遺る爪痕から深く学んでいく

その機縁になることを願い、

私たちは「二度と戦争をしない」

その気持ちをあらたに今年も

「戦争展」を開催いたします。



▲枚方製造所土塁跡（枚方市上野）

2020年

3/6(金) - 3/31(火)

9:00 - 17:30

会場

真宗大谷派 難波別院（南御堂）
御堂会館 1階エントランス / 同朋会館 1階ホール



集おういのちのサंगा

ちょっと聞いてこ、お寺で話そ。

主催：真宗大谷派 大阪教区教化委員会 戦争展実行委員会